

【注意事項】

R20TS0053JJ0100

Rev.1.00

フルスペックエミュレータ RL78 ファミリ用 IECUBE

2016.08.01 号

概要

フルスペックエミュレータ RL78 ファミリ用 IECUBE の使用上の注意事項を連絡します。

1. データフラッシュメモリのブロック消去時に対象外のブロックが消去される注意事項

1. データフラッシュメモリのブロック消去時に対象外のブロックが消去される注意事項

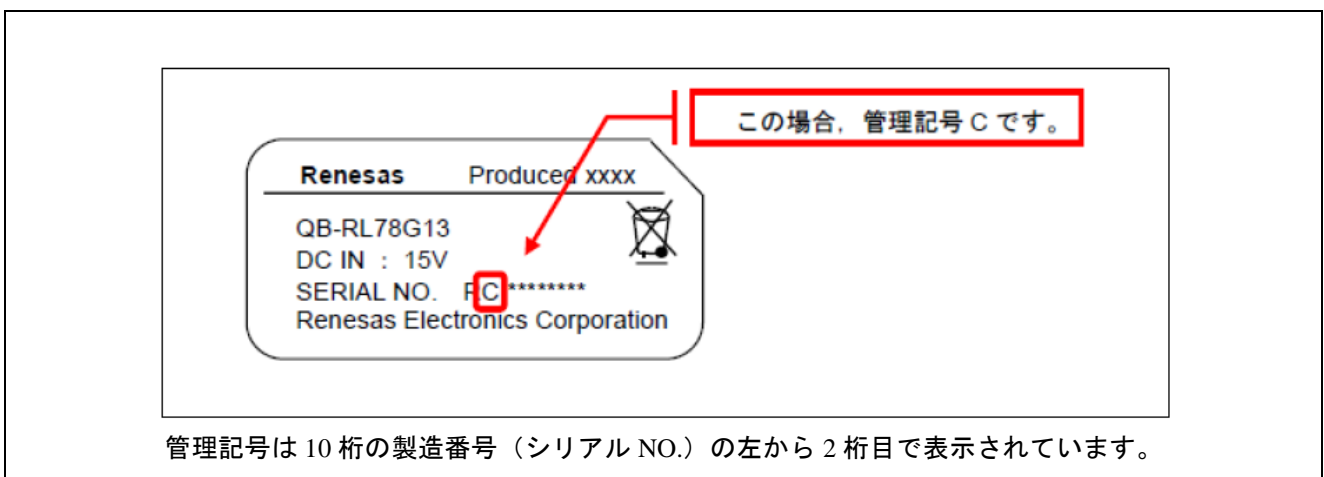
1.1 該当製品

RL78 ファミリ用 IECUBE

表 1 該当製品名

該当製品名	管理記号
QB-RL78G13	A, B, C
QB-RL78G14	A, B
QB-RL78G1A	A
QB-RL78G1C	A
QB-RL78G1F	A
QB-RL78I1A	A
QB-RL78L12	A
QB-RL78L1C	A
QB-RL78F12	A, B
QB-RL78F14	A
QB-RL78F15	A
QB-RL78D1A	A, B, C
QB-RL78D1A2	D

管理記号は、IECUBE 本体の底面にあるシールで確認できます。



管理記号は 10 桁の製造番号（シリアル NO.）の左から 2 桁目に表示されています。

図 1 管理記号の確認（例：QB-RL78G13 のシール）

1.2 内容

ユーザプログラムを使用して、データフラッシュメモリのブロック消去を行なったときに、対象外のブロック（先頭アドレスの1バイト）が消去される場合があります。

なお、問題が発生するのは IECUBE のみです。実デバイス、オンチップデバッグ、シミュレータでは問題は発生しません。

1.3 発生条件

ユーザプログラムでデータフラッシュメモリをブロック消去したときに発生する場合があります。

1.4 回避策

修正版 IECUBE 用ソフトウェアを個別にご提供します。

修正版 IECUBE 用ソフトウェアが必要な方は、最寄りの弊社営業または特約店にご依頼ください。

ご依頼の際、以下の情報をご連絡ください。

- ご使用の IECUBE 製品名と管理記号
- ご使用の統合開発環境の種類（以下のいずれか）
 - CS+ for CC
 - CS+ for CA,CX
 - e² studio
 - IAR Embedded Workbench

注：修正版 IECUBE 用ソフトウェアを使用するためには、IECUBE の管理記号が最新になっている必要があります。ご使用の IECUBE が表 2 のいずれかの管理記号になっている場合、最寄りの弊社営業または特約店にアップグレードを依頼してください。

表 2 事前にアップグレードが必要な製品名と管理記号

製品名	管理記号
QB-RL78G13	A, B
QB-RL78G14	A
QB-RL78F12	A
QB-RL78D1A	A, B

1.5 恒久対策

修正版 IECUBE 用ソフトウェアを 2016 年 10 月に正式リリース予定です。

以上

改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	2016.08.01	-	新規発行

ルネサスエレクトロニクス株式会社

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 (豊洲フォレシア)

■総合お問い合わせ先

<http://japan.renesas.com/contact/>

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。